



**2012 FIM MotoGP™ 世界選手権シリーズ第 15 戦
AirAsia 日本グランプリ
ツインリンクもてぎ開業 15 周年記念大会
2012 年 10 月 12 日～ 14 日**

最新イベント情報のご案内

**前夜祭 "MotoGP クラブナイト" 開催!
みんなの憩いのスペース「グランプリオアシス」登場!**

**MEDIA INFORMATION
2012.9.28**

イベント情報 ①

2012年10月13日(土) ※17:00~19:30(予定) 開業15周年記念前夜祭“MotoGP クラブナイト!”開催 会場：ツインリンクもてぎスーパースピードウェイ特設会場

毎年さまざまな内容のイベントで、翌日の決勝に向けてボルテージを最高潮にあげていただく場として定着してきた前夜祭。今年は会場をスーパースピードウェイに移し、音と光の競演により、サーキットがDJクラブ化します！大迫力のフリースタイルモトクロスショーや、パフォーマンス集団による驚愕のアクロバットなど、興奮と感動の世界で会場の皆さまを包みます。更にグランプリの世界で活躍した日本人選手や、予選を終えたばかりの現役ライダーも登場予定！

■ ■ ■ DJ 達によるエネルギッシュなサウンドが会場を盛り上げる ■ ■ ■

■ Daiki.K

'98年、DJユニット【CYNICAL DRIVE】のメンバーとして活動を開始。以来、都内主要なクラブでプレイを重ね'06年にDirtybassとのプロジェクトチーム【Nightdrive】を新たにスタートさせる。現在は、「Color your image」at jujuのレジデントDJとして活動。



■ KO-MATSUSHITA

Able LiveとiPad、CDJ-2000を使いリアルタイムにEdit、Loopしながら再構築を行い、切り分けられたサンプルクリップをパッドで操作するライブ感=楽器演奏感ある独自のプレイを行っている。マッシュアップやエフェクトテクニックは大いに注目を集めている。現在関西主要各クラブにて活躍中。



■ ■ ■ 心躍るハイパフォーマンスの数々 ■ ■ ■

■ フリースタイルモトクロスショー

日本のFMX創世記から活動を続け文字通り日本のFMX界を引っ張り続けるFMXのプロ集団「MX-VIRUS」。日本初のFMXチームによるハイパフォーマンスをお楽しみいただけます。

- 時間：17:00～17:30(予定)
- 出演：MX-VIRUS
- 参加ライダー：佐藤英吾、鈴木大助、加賀真一、加賀晃



佐藤英吾

■ 佐藤英吾 世界を舞台に活躍するトップフリースタイラー

REDBULLが主催するワールドツアー X-FIGHTERSにて毎年表彰台に登るなど、世界を舞台に活躍中。豊富な経験を武器に未だに進化を続ける。得意技はコルドバフリップ。

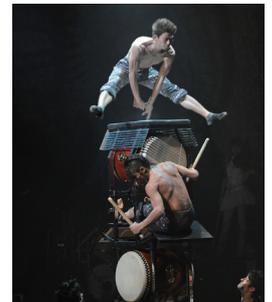
■ アクロバットパフォーマンス

跳び箱世界記録保持者(23段・3m06cm)池谷直樹率いる驚愕のパフォーマンス集団!各ジャンルのスペシャリストによる圧巻のパフォーマンスをご覧ください。

- 時間：18:00～18:30(予定)
- 出演：池谷直樹&サムライロックオーケストラ



池谷直樹



©SAMURAI 製作委員会

イベント情報 ②

■スペシャルトークショー

往年の名ライダーや、MotoGP 参戦ライダーが登場するレースファンには嬉しいイベント。

なつかしの顔ぶれによる現役当時のエピソードや、決勝レースを翌日に控えた MotoGP 参戦ライダーの意気込みなど、日本グランプリならではのトークをお楽しみいただけます。

● 時間：18：30～19：00（予定）

● 出演予定ゲスト：

岡田忠之／上田昇／坂田和人／中野真矢／ホルヘ・ロレンソ／アンドレア・ドヴィツィオーゾ／カル・クラッチロー／
ベン・スピース／高橋裕紀／中須賀克行 他

※選手の都合により、予告無く出演を見合わせる場合がございます。

■グランプリロード R123 パレード走行

道の駅もてぎ をスタートして、公道を走ってきたバイクパレードが MotoGP 前夜祭に登場！

このパレードは、ツインリンクもてぎ開業 15 周年を記念して初めて開催される交通安全パレードで、白バイの先導により 前夜祭が行われるスーパースピードウェイを走行いたします。たくさんの光の列が、前夜祭ムードを更に盛り上げます。

● 時間：17：30～（予定）

● 場所：スーパースピードウェイ

※都合により場内からのバイクパレード合流は中止とさせていただきます。

※今年は決勝レース終了後のフィナーレパレードはございません。来場者全員が自分の足でコースを歩ける「MotoGP 日本グランプリコースウォーク」にて、決勝レース後のコースを体験していただけます。

※パレードへの参加申込みは現在受付中です。申込締切は 10 月 5 日（金）です。申込方法等 詳細はツインリンクもてぎホームページをご覧ください。



■大型スクリーン上映『ディケイド in MotoGP ～10年の足跡～』

過去 10 年の MotoGP の足跡を振り返る、『ディケイド in MotoGP ～10年の足跡～』をグランドスタンド大型スクリーンにてダイジェスト放映いたします。4 ストローク 990cc 新時代の幕開け、ロッシのヤマハ移籍と初勝利……。今回は多くのドラマに彩られた 10 年分の映像から、厳選した 3 年分をお楽しみいただけます。

協賛：株式会社ウィック・ビジュアル・ビューロウ

2012年10月13日(土)・14日(日) みんなの憩いのスペース「グランプリオアシス」が登場! 会場：中央エントランス歩行者天国内 特設エリア

ライダーにも、お子様連れのファミリーにも、女性にもうれしいスペースが誕生!

ご自身の愛車をカスタムする楽しみがさらにアップする カスタムストリート の登場や、二輪免許をお持ちの方向けにライディングのバランス感覚をお試しいただくイベントもご用意。

また、お子様向けにポケバイや今人気のストライダーを体験していただけるイベントを開催いたします。

バイクに乗る方も乗らない方も“わいわい”「グランプリオアシス」でお楽しみいただけます。

■バランス王座決定戦 スト・ぱっ!!

3種類のバイクのいずれかを選び、3m四方の枠の中で何秒我慢できるかを競うコンテストです。意外と難しいバランスゲーム。各回上位3名には素敵な賞品をプレゼントいたします。

協力：オートバイ編集部

- 時間：10月13日(土) ① 12:00～13:00 ② 16:00～17:00
14日(日) ① 10:00～11:00 ② 15:00～16:00

※30分前～受付開始 先着1回先着40名

- 車両：Honda XR110 / Honda XR230 / Honda CB1100

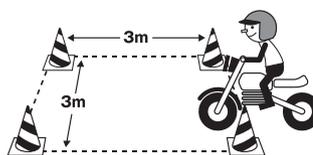
- 参加料金：無料

※車両は変更になる場合がございます。

※雨天の場合は中止する場合がございます。

※車両に応じた運転免許証が必要となります。

※受付時に免許証を確認させていただきます。



オートバイ



※画像はイメージです。

■ショートブロックスネーク (1本橋)

ブロックを屈折させて敷いた一本橋(約5m)をできるだけ遅く渡りきっていただくイベントです。

時間内は随時受付をしており、何度でもチャレンジしていただけます。

2日間の上位3名には2013年のMotoGP観戦ペアチケットをプレゼントいたします。

- 時間：10月13日(土) ① 8:00～11:30 ② 13:30～15:30
14日(日) ① 7:00～9:30 ② 11:30～15:30

- 車両：Honda XR110 / Honda XR230 / Honda CB1100

- 参加料金：無料

※車両は変更になる場合がございます。また、雨天の場合は中止となる場合がございます。

※車両に応じた運転免許証が必要となります。受付時に免許証を確認させていただきます。

■カスタムストリート

全国各地のバイクショップが立ち並び、バイクに関連する各メーカーのカスタムパーツやアフターパーツ・装着車両・商品展示や実演など、ご自分の愛車のカスタムが楽しみになるブースが登場いたします。

- 時間：10月13日(土) ① 8:00～17:30
14日(日) ① 7:00～17:30

- 出展社：有限会社オートスタジオスキル、株式会社ダックスコーポレーション、株式会社マイテック SANCTUARY TOKYO WEST、株式会社ノープレスト、Super-Bike DIG-IT co.,inc、株式会社マジカルレーシング、株式会社ナイトロンジャパン、有限会社テクニクス、有限会社エム、株式会社 D.I.D、MOTOSALON OKA、株式会社ダートフリーク、MOTO CORSE/モトコルセ、RIDEZ INTERNATIONAL、株式会社ウエマツ、日本特殊螺旋工業株式会社 全16社
※ 株式会社ウエマツは14日のみの出展。
※ 出展社は変更になる場合がございます。



イベント情報 ④

■ストライダー体験コーナー & 体験レース

今人気のランニングバイク・ストライダー体験コーナーが登場!!

また、当日は体験レースも開催し、ストライダーからレースの面白さも体験していただけます。

- 開催日：10月13日(土)・14日(日)
- 時 間：営業時間～11:30受付終了 体験(自由走行)
13:30～15:30 体験レース開催
1レース4台で開催。各クラス16名(2歳、3歳、4歳・5歳)

※体験レースは営業時間から先着受付。

※勝ち抜け決定戦!!

※体験レース終了後、体験コーナーを開放いたします。



※今年6月開催の「ストライダーカップ」の様子

■ポケバイ体験コーナー

日本グランプリ恒例のポケバイ体験コーナーが今年も登場!!

当日は、レーシングライダー手島雄介選手を講師に迎え、ポケバイの扱い方法や面白さなどをお子様たちにやさしくお教えします。

協力：有限会社デルタ・エンタープライズ

- 開催日：10月13日(土)・14日(日)



■MOTO NAVI ステージ

河西編集長が司会を務める、MOTONAVIステージがツインリンクもてぎに登場。

レースのみどころや、若い女性向きコンテンツをメインとしたトークショーを展開いたします。

協力：株式会社ボイス・パブリケーション

- 開催日：10月13日(土)・14日(日)

レースのみどころ

■歴史的な大変更が実施された MotoGP クラスは、ロレンソとペドロサが一騎打ち !!

最大排気量 1000cc、そして CRT (クレイミング・ルール・チーム/市販エンジンをオリジナルフレームに搭載したマシンを使用するチーム) の導入など、歴史的に大きな変革が実施された 2012 年の世界最高峰 MotoGP クラス。そのシーズン序盤は、昨年のチャンピオン、Repsol Honda Team のケーシー・ストーナー、ストーナーのチームメイトのダニ・ペドロサ、そして 2010 年のチャンピオン、Yamaha Factory Racing のホルヘ・ロレンソといったチャンピオン候補が、順当にチャンピオンシップをリードしていった。

しかし、シリーズ第 4 戦フランス GP で衝撃的なニュースがパドックを、そして世界を駆け巡った。そう、ストーナーが今季限りでの引退を表明したのだ。

引退表明をしてからの、ストーナーのモチベーションを心配する声もあったが、第 6 戦イギリス GP で 3 位、続くオランダ GP で優勝するなど、相変わらずの速さを発揮。対するペドロサは、毎年のように怪我に泣かされ続けてきたが、今年はその怪我から解放。コンスタントに高ポイントを稼ぎ続け、常にチャンピオンを視野に入れての戦いとなった。一方のロレンソも、オランダ GP で他車の転倒に巻き込まれるという不運はあったが、それ以外のレースでは、2010 年にチャンピオンを獲得したときの再現とばかりに表彰台に立ち続けている。

こうしたなか、ストーナーは、第 11 戦インディアナポリス GP の公式予選で転倒、負傷。決勝レースには強行出場して 4 位となるが、右足首骨折と靭帯断裂のため、第 12 戦チェコ GP からレースを欠場。母国での手術を終えたストーナーは、復帰に向けてリハビリ中だが、早ければ日本 GP に登場する可能性もありそうだ。

これでチャンピオンは、ロレンソとペドロサに絞られることになった。だが、第 13 戦サンマリノ GP でペドロサに不運が襲い、追突されて転倒すると、今季初のノーポイントレースとなってしまった。

サンマリノ GP を終えた段階で、270 ポイントを稼いだロレンソがポイントリーダー。ランキング 2 位のペドロサは 232 ポイントで、その差 38 ポイント。しかし、ペドロサは、『まだシーズンが終わったわけではない』と、大逆転に意欲を見せる。日本 GP では、少しでもロレンソとのポイント差を埋めたいところだ。

なお、この MotoGP クラスには、今年日本人ライダーのフル参戦はないが、日本 GP には、全日本 JSB1000 で活躍する中須賀克行がワイルドカードで出場する。中須賀は、2009 年・2010 年の全日本 JSB1000 チャンピオンで、今年同クラスでもポイントリーダーにつけている。現在は、Yamaha の MotoGP マシン YZR-M1 の開発にも携わり、昨年のマレーシア GP、バレンシア GP で MotoGP デビュー。バレンシア GP では 6 位入賞を果たして“世界”の注目を集めたライダーだ。



中須賀克行

■3年目を迎えた Moto2 クラス

2010 年に、250cc クラスに替わって新設された Moto2 クラス。高橋裕紀、中上貴晶の 2 人がレギュラーライダーとして、そしてシーズン途中から小山知良が参戦している。

シーズン序盤は、マーク・マルケスとポール・エスパルガロが優勝を分け合ったが、ここにトーマス・ルティ、アンドレア・イアンノーネが加わり、4 人によるタイトル争いとなった。しかし、マルケスがオランダとイギリスの各 GP で連勝、さらにインディアナポリス、チェコ、サンマリノの各 GP で 3 連勝すると、ライバルに対して一気に大差をつけた状態だ。

一方、『鈴鹿 8 耐での 2 位で復調した』と語る高橋、『優勝のイメージができてい』と語る中上の 2 人は、ツインリンクもてぎでの一戦を心待ちにしている状態だ。

■新設の Moto3 クラス 日本 GP では藤井の活躍に期待 !!

昨年までの 125cc クラスに替わり、今年からスタートした Moto3 クラス。どのライダー、チームにとっても過去に経験がないだけに混戦が予想されたが、サンドロ・コルテセがサンマリノ GP までに 3 勝を挙げるとともに 225 ポイントを稼ぎ、ライバルを一歩リードした状況だ。しかし、179 ポイントでランキング 2 位につけるマーベリック・ヴィナレスは、コルテセを上回る 5 勝をマーク (サンマリノ GP まで) しており、日本 GP では 2 人の戦いに注目が集まる。

一方、このクラスには、2010 年の全日本 GP-MONO、2011 年の全日本 J-GP3 でチャンピオンを獲得した藤井謙汰がフル参戦している。見知らぬサーキットで苦戦が続いているが、『走り慣れたツインリンクもてぎを走れば、マシンの状態もはっきり分かるし、日本 GP をターニングポイントにしたい』と、今大会での躍進を誓っている。

また、このクラスには、渡辺陽向と亀井雄大の 2 人の日本人ライダーがワイルドカードで参戦する。渡辺は、昨年の日本 GP の 125cc クラスに、ワイルドカード参戦の経験を持つ。今年は、戦いの場を、全日本から若手ライダーが集まり激しい戦いが繰り広げられるスペイン選手権に移した。第 5 戦アルバセテ (7 月 22 日) では 3 位の表彰台に立つなど活躍しており、日本 GP でも期待のひとりとなっている。一方の亀井は、昨年全日本 J-GP3 に参戦を開始したライダーで、2 年目を迎えた今年全日本ツインリンクもてぎでは、自己最高の 4 位を獲得するなど、今後が期待されるライダーのひとり。日本 GP 参戦は今回が初で、この経験を今後のレース活動に生かしたいところだ。



渡辺陽向



亀井雄大